

新千歳空港シアター おすすめ映画情報



上映中

ズートピア 2 (吹替)



動物たちが人間のように暮らす夢の都市“ズートピア”。頑張り屋なウサギ初の警察官・ジュディと、皮肉屋だけど根はやさしいキツネのニックは、憧れだった捜査官のバディとして事件に挑んでいた。ある日、ズートピアにいなのはずのヘビのゲイリーが現れたことをきっかけに、その誕生の裏に隠された驚くべき秘密が明らかに。なぜ、この街には哺乳類しかいないのか?ヘビたちが姿を消した理由とは?ズートピア最大の謎を前に、正反対なジュディとニックの絆が試される。

©2025 Disney Enterprises, Inc. All Rights Reserved.
監督: ジャレド・ブッシュ
キャスト: 上戸彩、森川智之、下野紘、山田涼介
配給: ディズニー

12月19日公開

アバター: ファイヤー・アンド・アッシュ



舞台は、神秘の星パンドラ——地球滅亡の危機に瀕した人類はこの星への侵略を開始。アバターとして潜入した元海兵隊員のジェイクは、パンドラの先住民ナヴィの女性ネイティリと家族を築き、人類と戦う決意をする。しかし、同じナヴィでありながらパンドラを憎むアッシュ族のヴァランは、人類と手を組み復讐を果たそうとしていた。パンドラの知られざる真実が明らかになる時、かつてない衝撃の“炎の決戦”が始まる!

©2025 20th Century Studios. All Rights Reserved.
監督: ジェームズ・キャメロン
キャスト: サム・ワーシントン、ゾイ・サルダナ、シガーニー・ウーバー、ウーナ・チャップリン
配給: ディズニー

12月26日公開

劇場版「緊急取調室 THE FINAL」



超大型台風が連続発生し、国家を揺るがす非常事態の最中、内閣総理大臣・長内洋次郎は、災害対策会議に10分遅れて到着する。さらに、その「空白の10分」を糾弾する暴漢・森下弘道が現れ、総理大臣襲撃事件が発生する。警視庁は、森下の起こしたテロ事件を早急に解決するため、キントリの緊急招集を決定。真壁有希子らキントリチームは取調べを開始するが、森下は犯行動機を語らないどころか、取調室に総理大臣を連れて来い!と無謀な要求を繰り返す。森下の取調べが行き詰まる中、長内総理に“ある疑惑”が浮かび上がる。有希子は真相解明のために総理大臣を事情聴取すべく動き出しが…。

監督: 常廣丈太
キャスト: 天海祐希、田中哲司、速水もこみち、鈴木浩介、大倉孝二、塙地武雅、比嘉愛未、野間口徹、工藤阿須加、中村静香、生島勇輝、丸山智己、佐々木蔵之介、石丸幹二、草刈正雄、でんぐん、小日向文世
配給: 東宝

新千歳空港シアター をご利用のお客様

＼A・B駐車場入場から
3時間無料!

映画を
ご鑑賞で



※駐車券をご鑑賞前にご提示ください。

※エンターテインメント施設内のその他のご利用については、合算3,000円(税込)以上のご利用で「入場から2時間無料」サービスの対象となります。

千歳市からのお知らせ

学生ボランティア 募集!!

千歳市学習支援事業

「ちとせ学習チャレンジ塾」



千歳市では、生活困窮世帯の中学生と高校生への学習を支援する「ちとせ学習チャレンジ塾」を開設しており、支援していただく大学生、短大生、専門学校生などの「学生ボランティア」を募集しています。

と き 毎週月曜日と水曜日 17時30分～19時

と こ ろ 千歳市総合福祉センター(千歳市東雲町2丁目34番地)

支援内容 ◆子どもたちの勉強の質問や相談にのっていただきます。
◆学習支援の主な科目は、国語・数学・社会・理科・英語の5つです。

募 集 人 数 学生(大学生、短大生、専門学校生など)約15人

※登録制ですので、毎回参加できなくても登録可能です。

※毎回の支援者は約7～8人で、ボランティアの調整は福祉課が行います。登録などの詳細については、千歳市ホームページをご覧ください。

そ の 他 謝礼1000円(1回)※交通費および事務経費などの実費を含みます。

申込方法 応募いただける方は、指定の申込書を下記まで提出または郵送してください。メールでの申し込みも可能です。申込書については、千歳市ホームページからダウンロードできます。

千歳市保健福祉部福祉課総合支援係

〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

電話0123-24-0894 FAX 0123-27-3743

Eメール fukushi@city.chitose.lg.jp

問合せ
申込

読める?
北海道
の地名

しむかっぷ
占冠
(北海道勇払郡)



まちかどトピックス

うおはんが
よさこいサークル陽燕に
寄付金贈呈

11月14日、恵庭市内で生鮮販売を手掛けている株式会社うおはん(住吉町1、中村禄也代表取締役社長)が北海道文教大学のよさこいサークル「陽燕(ひえん)」に寄付金30万円を贈呈しました。

同社が昨年創立40周年の節目を迎え、創立以来支援していただいた恵庭市に恩返しをするため、6月に開催された第35回YOSAKOIソーラン祭りに参加した「陽燕」の演舞に感動した役員の発案で実施。寄付金は中村社長から「陽燕」の遠藤颯代表補佐へと手渡されました。



遠藤代表補佐は「寄付をいただき、誠にありがとうございます。寄付金は今後よりよい作品をつくるため、チーム内で協議し、衣装代などの活動費に充てたいと思います。今後とも応援のほどよろしくお願ひいたします」と感謝の言葉を述べました。